

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
調査媒体: 水質(ng/L)
地方公共団体: 大分県
調査地点: 大分川河口(大分市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[3-1] クラリスロマイシン	8.4	0.58	1.4
[3-2] 14-(R)-ヒドロキシクラリスロマイシン	12	0.34	0.62
[4] 2,6-ジ- <i>tert</i> -ブチル-4-メチルフェノール (別名: BHT)	※23	1.1	35
[5] <i>N</i> -[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアラルアミド	80	1.6	1.6

(注1) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)